

令和6年度第2回公立中学校の部活動の地域連携・地域移行に係る市町担当者会議

1 日時

令和6年12月19日（木）13:30～15:15

2 実施方法

オンライン開催

3 内容

(1) 他県取組事例の紹介

①兵庫県川西市「地域と共に育む部活動の社会移行」

②香川県東かがわ市「過疎地における市教委が主体となって行う部活動の地域展開について～運動部から文化部への展開～」

③長野県南佐久郡「拠点校方式の合同部活動による地域クラブ移行」

(2) 3グループに分かれて質疑応答

4 参加者の声

(1) 会議を終えての感想

- ・期限を示すことで地域が動き出すということが改めてわかりました。どの市町も担当者の負担が大きいのだと思います。専門的に動くことができる者の配置がないとなかなか難しいと感じました。
- ・部活動の地域連携・地域移行の考え方について、色々な方法（今回で言えば、学校教育から切り離さない部分を残す考え方など）を学ぶことができ、視野が広がりました。
- ・学校・教職員に自分事として捉えてもらうために、市内全ての部活動にロードマップを作成させたという取組に驚きましたが、教職員、児童生徒、保護者、各種団体等への複数回の丁寧な説明はマストであると改めて感じました。

(2) 今後の会議に向けての要望

- ・国・県の最新の動向、県・県教委から市町への財政的支援の予定等を聞きたいです。
- ・県からの財政的支援のあり方や先進地の取組に係る規約、書類の共有などの支援をいただけると大変参考になります。
- ・これからは、どのようにして地域展開を進めるかを考えないといけないと思います。例えば、市町の実態に合わせて会のテーマを変えるというのはどうでしょうか。